

2022年度 日本工学院専門学校											
音響芸術科											
外国語 2											
対象	1 年次	開講期	後期	区分	必修	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	セルジオ ドミンゲス			実務経験	有	職種	英会話インストラクター				
担当教員紹介											
ロンドンでジャーナリズムを勉強した後、英会話インストラクターとして日本で約10年間、学生や社会人等に英語を教えている。オンラインメディアでの英語記事ライターも兼務。											
授業概要											
基本的なコミュニケーションを英語で取れるように、日常的なテーマを元に、基本的な英語表現やフレーズを取り扱う。本講義は対面形式にて講義を進めていく。											
到達目標											
細かい文法の正確さなどよりも、自分の意見や感情を簡単な表現で伝えつつ、イングリッシュスピーカーと英語での基本的なコミュニケーションを取れるようになることを目指す。											
授業方法											
コースでは、インプットだけではなくアウトプットも重視していくため、グループワーク等も行う予定。また、テストは選択形式ではなく、オープン回答形式にて主に行う。											
成績評価方法											
試験・課題 平常点	80% 20%	試験及び課題提出を総合的に評価する 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する									
履修上の注意											
キャリア形成の観点から授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。また課題の提出期限を厳守すること及び積極的なコミュニケーションをとる姿勢を求める。なお、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
参考書・参考資料等は、授業中に適宜指示する。											
回数	授業計画										
第1回	さまざまな状況で問題を説明・文句を言う										
第2回	プロジェクトや仕事の進捗状況を説明し助けを求める										
第3回	文化の違いを説明する。西洋の文化と日本の文化がどう違うか調べる										
第4回	人に自分のことについてわかりやすく伝える会話方法を学ぶ										
第5回	映画、音声編集、音楽の用語を学ぶ										

2022年度 日本工学院専門学校	
音響芸術科	
外国語 2	
第6回	映画を見た所感を英語で話し合う
第7回	音楽を聞いて、歌詞とその意味を分析する
第8回	日々の生活で使われているスラングについて学ぶ。典型的なインターネット用語を覚える
第9回	英語の就職面接に役立つ表現・英語の履歴書の書き方を学ぶ
第10回	短い物語を読んで、要約する
第11回	日本人の典型的なミスについてや、カタカナ英語・和製英語の本当の英語での言い方を理解する
第12回	ハングマンや言葉探し、クロスワード、言葉の並べ替えなどの英語のゲームをする
第13回	英語の熟語を学び、日本の熟語を英語に翻訳する
第14回	後期のまとめと復習
第15回	後期試験対策